

福島 FA 主催事業開催における「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」について

一般財団法人福島県サッカー協会

本事業は、「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」に基づき、開催します。各カテゴリーにおいて、新型コロナウイルス感染防止のための「感染対策責任者」を配置し、氏名を報告してください。感染対策責任者は以下に記載する項目を参加者に遵守させてください。

【事前準備】参加者への連絡事項

1. 当日参加者の中で、以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。
 - ①体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ②同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 当日参加者全員が健康管理チェックシートに記入・提出の上、確認すること。
3. 当日参加者全員がマスクを着用すること。
4. 事前に参加者の保護者ならびに関係者全員が本事業に参加することを了承していることを確認すること。
5. 主管 FA が示す注意事項を遵守してもらうこと。

【当日の感染防止対策】

1. 参加者全員の健康状態を確認すること。
 - ☞ 健康チェックシートの提出、検温、健康観察（体調不良や発熱等の場合は、自主的に参加を見合わせる）
 - ☞ 参加者全員がマスクを着用すること
（屋外で人と十分な距離が確保できる場合、熱中症対策も含めてマスクを外しても可とする）
2. 手指衛生を励行すること。
 - ☞ 事業実施前後、必ず石けんによる手洗い、アルコール消毒を行うこと。
3. できる限り 3密を避けること。
 - ☞ 屋内（体育館等）での実施の場合は、施設面積を考慮して参加人数を制限する場合がある。
 - ☞ 休憩場所をできる限り広く確保し、会話を短くして、暑熱対策も含めテントも準備すること。
 - ☞ 保護者等で見学する場合は、ソーシャル・ディスタンスに配慮すること。
4. 事業実施中の注意事項
 - ①指導スタッフは、マスクを着用する（熱中症には配慮の上）。
 - ②ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。
 - ③休憩中に周囲と距離を保つよう配慮する（暑熱対策を考慮し、こまめな休憩を取ること）。
 - ④飲料は必ず各自で専用のボトル等を用意する。クーラーボックス・ジャグタンクなどで共有しない。
 - ⑤タオルやゼッケン等、リネンを共有しない。
 - ⑥屋内（体育館等）での実施の場合は、窓を開放して常時換気を行うこと。

【事業実施後の対応】

- ①使用した用具のアルコール消毒を行うこと。
- ②ゴミの収集・廃棄の際は、マスクや手袋を必ず着用すること。
- ③感染が発生した場合に備え、健康管理チェックシートを少なくとも 1 ヶ月間保存する。
- ④事業終了後 14 日以内に、各団体の感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い参加者等がないかを確認すること。
- ⑤万が一事業終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、互いに情報を共有して福島 FA を通じて JFA にその旨報告すること。

【感染防止・暑熱対策のための備品】

- ①予備用マスク
- ②アルコール消毒液・液体石鹸
- ③ペーパータオル
- ④暑熱対策飲料（スポーツドリンク、OS-1）・氷
- ⑤ゴム手袋、ゴミ袋等

